

おおさか

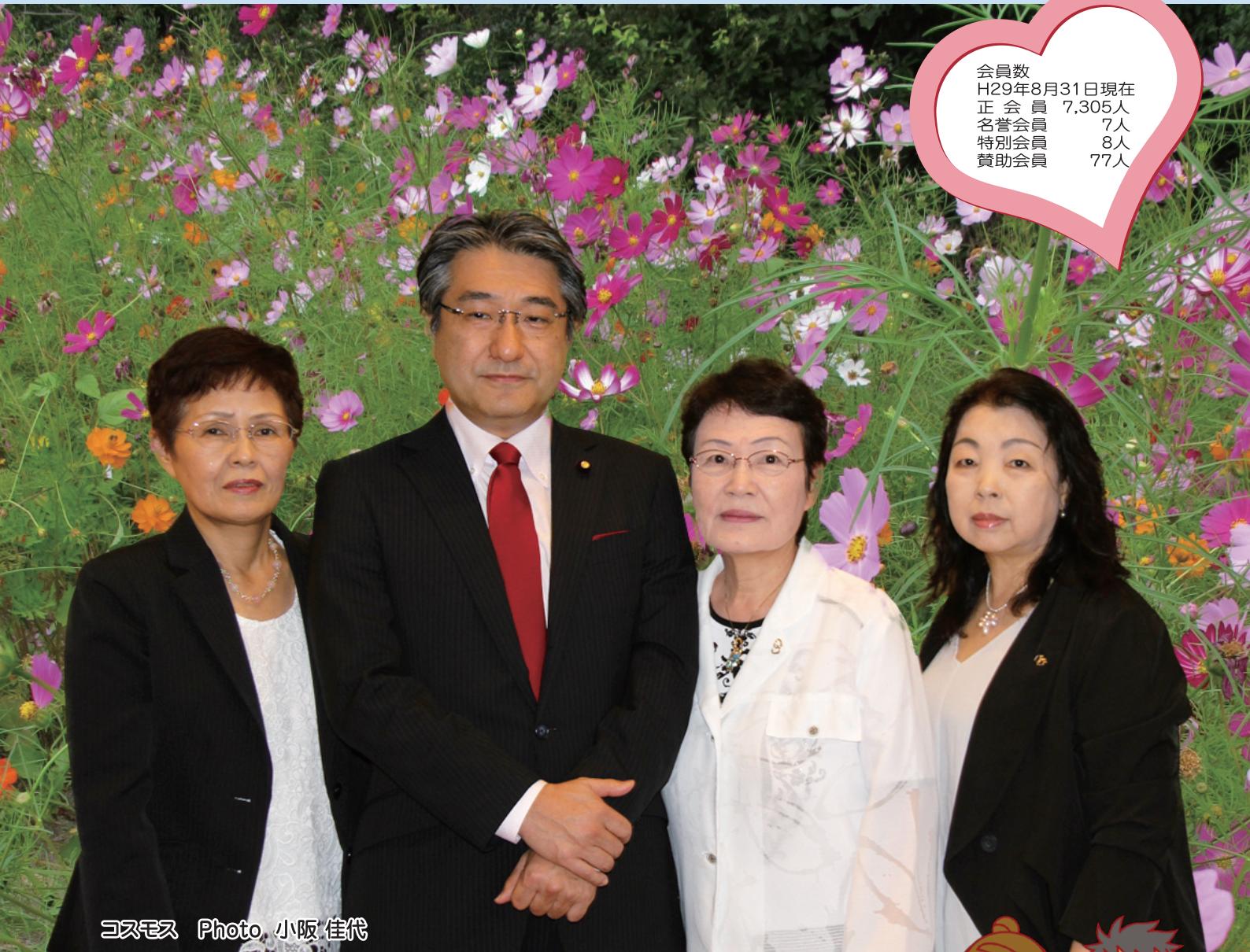
発行所：大阪府看護連盟
〒536-0014
大阪市城東区鴨野西2丁目5番25号
ナーシングアート大阪
電話 06-6964-5655
FAX 06-6964-5665
E-mail:a-inf@nihonkangorenmei-osaka.jp
発行人：小阪佳代
発行日：平成29年9月28日
印刷所：株式会社ヒラックス

No.17-3(通-63)



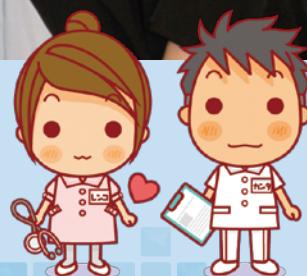
残暑お見舞い申し上げます

会員数
H29年8月31日現在
正会員 7,305人
名誉会員 7人
特別会員 8人
賛助会員 77人



コスモス Photo. 小阪佳代

大阪府看護連盟会長あいさつ.....	2	研修会報告.....	6
新役員のあいさつ.....	3	経過報告.....	7
退任のあいさつ.....	4	石田まさひろ議員in大阪.....	8
新支部長あいさつ.....	5・6	お知らせ.....	8



ご挨拶



大阪府看護連盟 会長 小阪 佳代

残暑お見舞い申し上げます。朝夕、初秋を思わせる涼しい風が吹き、季節の移り変わりを感じるようになりました。

会員の皆様にはお変わりなくお過ごしのこと存じます。

大阪府看護連盟の今年度の活動は、皆様もすでにご承知の通り、今年の6月に開催された日本看護連盟の総会において、第25回参議院選挙の組織内候補予定者に「石田昌宏参議院議員」が決定いたしました。その後、「石田まさひろを応援する会」の活動スケジュールが決まり、「知る」、「伝え広める」、「応援する」を目標に進めていきます。

また、「現場の声を届ける会」を開催して、皆様と交流を深め、議員に現場の意見や問題を届けます。皆様方との活発な意見交換ができるように、ご参加をお願いいたします。

石田議員は、看護職の皆さんのが「今日もいい看護ができた」と実感するために3つの誓いをされました。

①職場環境の改善、②看護職の自立、③社会的評価の底上げ、です。

看護の現場をよくするために、これまで以上に国



会議員の発信力を発揮されると思います。このことを受けて、大阪府看護連盟はこの9月から、21支部を会長と副会長が訪問し、皆様と一緒に活動を進めていく所存です。

最初は会員数の問題解決策と「石田まさひろを応援する会」への入会を広めていきたいと考えています。議員の活動につきましては、連盟だよりで紹介させていただいておりますが、石田議員とともに活動されている「たかがい恵美子・あべ俊子・木村弥生」議員の活動内容についても触れて、国会議員の活動を身近に感じて、連盟活動のご理解をいただきたいのです。例えば、今年6月に「看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める意見書」を塩崎厚生労働大臣に提出し、7月には夜勤手当の増額を求める要望書を堀内厚生労働大臣政務官に提出されました。国会議員と地方議員の先生方とともに、看護職が働く現場からの声を国政の場に提出してきました。今後、さらにお願いしたいことは、「看護を考える地方議員の会」の先生方との連携強化です。私たちが働く環境を改善していく第一歩を、地方から始めて国政に進めていくことはとても大切なことを実感しております。

これまで同様、大阪府看護連盟は会員の皆様とともに活動を進めてまいります。ご協力を心からお願いいたします。





新役員のあいさつ



**副会長
齊藤 せつ子**

大阪府看護連盟の副会長に就任いたしました。
この2か月間、役員会及び研修会に参加し連盟の役割の重要性を痛感いたしました。

まず、第一の目標は会員数を増やすことです。そのためには、看護職の皆様に連盟の役割を知って頂くことが必要です。誰かがやってくれるではなく、一人一人が自立した考えを持ち、基礎研修を受講し連盟の役割を理解していただきたいと思います。

私たち看護職が働きやすい労働環境を整備するためには、現場の問題を政策に反映することが必須になってきます。そのためには看護職代表の国会議員の方々の力を借りしなければなりません。平成31年の選挙に向けて一票でも多くの票を獲得できるように、皆様の協力が必要です。多くいる看護職が力を合わせて、働きやすい環境の実現のために一致団結して頑張っていきたいと思いますので、ご支援、ご協力のほどお願いいたします。



**幹事
高橋 昭美**

私たち看護職は、以外と職場の中での問題も誰かが何とかしてくれる、だめなら転職をする等を考えて生活しているのではなかろうか、私もその中の一人として今まで過ごしてきましたがこの度、幹事の役割を引き受けて身の引き締まる思いで一杯です。今後は、看護連盟の知名度が上がるよう地道なPRを続けることが重要であると決心いたしました。一人ひとりは夢や希望を持っています。看護師になった以上「ベッドサイドから政治を変える」に向かって病院・施設訪問、研修会等を通して臨床の場を良くする為に、改善できるようがんばります。諸先輩方から引き継いでいただいた看護連盟の歴史を大事にして頑張って行きたいと思います。

又、後輩の皆様方の環境を良くし、元気で明るい仲間づくりや働きやすい環境を目指してさらに国民の皆様の健康増進に向けて取り組んでいきたいと思います。

最後に看護連盟の役割である看護の代表を国政の場に送れますよう、皆様方と力を合わせ頑張ってまいりましょう。



**幹事
永津 八千子**

連盟会員の皆様、こんにちは。

この度、大阪府看護連盟通常総会にて承認を頂き、幹事を担うことになりました。

連盟活動は、施設支部立ち上げなど経験はありますが、役員としては新人です。

役割は、組織担当です。行動目標は、組織力強化です。一人でも多くの会員の皆様と、横の繋がりをもって、行動したいと考えています。

組織強化は、会員としての仲間が一人でも多くなることが、願いでもあります。

皆様方の声を届ける政策提言の“力”が、大きなパワーになりますようにご支援ください。

「ベッドサイドから政治を変える」、看護職が抱えている課題を皆様と共有し、より良い職場環境を目指して行きたく、努力したいと思います。

ご指導・ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



**幹事
上道 久美子**

大阪府看護連盟の幹事を皆様の承認をいただき活動に参加させていただくようになりました。改めて看護連盟の活動内容を確認させていただき、看護や看護職の問題を政策に反映するための活動・会員の資質向上のための研修・講演会・国政報告会等を行っていることを知り、自分に役割を担っていくことが出来るだろうかと不安があります。

今まで、看護連盟の活動については、政策への働きかけをしている組織という理解程度でしたが、会議・研修等に参加し政策への提言を実現させていくだけでなく、青年部の活動・資質向上にも力を入れている活動内容を学び、本当に申し訳ないのですが「そうなんだ！」と多様に活動されていることを知り感嘆しています。

看護連盟の活動に参加させていただくにあたり、遅いかもしれませんのが学んでいかなくてはいけないと感じています。「ベッドサイドから政治を変える」というスローガンがあり、気づきを大切にし、看護連盟の活動を多くの看護職の方に理解していただけるよう周知を図っていくため、会長・副会長・幹事長・支部長はじめ多くの会員の皆様にご指導いただきながら学びを深め、少しでも役割を担っていくことが出来るよう気持ちを引き締めて頑張っていきたいと思っていますのでよろしくお願いいたします。




退任のあいさつ


**～大阪府看護連盟
副会長の退任にあたり
お礼のご挨拶～**

**副会長
橋口 富枝**

この度、連盟副会長を退任するにあたり一言お礼を申し上げます。

まずは平成29年度通常総会において名誉会員証を戴きましたことを会長様を始め、皆様方に御礼と感謝を申し上げます。これらは会員歴約40年のうち、役員歴17年、副会長を6年間、大役を続けさせていただきましたことは皆様方のご協力により連盟活動ができたことです。この連盟活動では看護の原点に戻り看護の現場をよくするための活動で看護の質の向上のため議員を国会に送る活動や各病院、支部への訪問をし、役員の方々との協力体制が主な務めでした。

今後は側面より看護の未来に向けて、特に若い青年部の方々に連盟活動の必要性、大切さ、会員の確保に向けて協力をていきます。最後にあたり、看護連盟活動を約40年あまり続けていく機会を与えて頂きましたことを会長様を始め会員の皆様方に心より感謝申し上げ、お礼の言葉とさせて頂きます。



**幹事
高浜 真紀子**

この度約10年余り務めさせていただきました大阪府看護連盟幹事職を7月をもって退任いたしました。役割を担うことで多くの学びを得又、さまざまな経験を致しましたことに感謝申し上げたいと思います。連盟の活動は看護の政策を国へ提言する重要な組織でありそのため看護職の議員を国政へ送る政治的役割を担っています。東淀川支部を立ち上げ頑張っていたにもかかわらず本年度、廃部にいたってしまった事を深く反省すると共に低迷している会員増、活動への理解の低さ等を痛切に感じました。看護職に活動の重要性を伝え続けることが不足していたと感じるとともに今後の課題ともなっています。このことから自部署の看護職への活動の理解を深めてもらう働きかけが重要(自分の足元の組織作りが大切)であることを痛感しているところです。まず、足元から進めてもらいたいと心から思います。今後も引き続き頑張って連盟を応援していきたいと思います。これから連盟の発展と皆さまのご健康とご多幸をお祈りいたします。



大局観(任を終えて)

**幹事
豊田 百合子**

いつの時代も未来というものには不確実で不定形である。

ところで、道を究めた人の言

葉は味わい深い。過日読んだ新聞記事の中に、将棋の羽生善治氏の、直感・読み・大局観という「羽生3原則」が紹介されていた。「直感」とは、なぜそれを選らばなかったのか、なぜそれを選んだのかをきちんと論理立てて説明できることであるという。そのうえで具体的に先を「読む」プロセスに入るが、ここでの選択肢は数万通りになるため、その一つを確かめることはできない。そこで、「大局観」である。

ここは積極的に動いたほうが良いとわかれば、過去も振り返り積極的な選択はどれかということだけに集中して考えるという。これまでに集積された、あらゆる知恵や経験を動員した「決断」が勝負を決めるというようなことが書いてあった。

看護連盟では、長くお世話になった。その間、組織の整理ができ少しづつはあるが、内容も運営も進歩したと思います。

看護の醍醐味は看護を実践することに尽きる。自らからだを動かし、人を動かし、頭を使う。数多くの体験と経験により人の気持ちが判る人になると学生に言っている。

看護連盟の仕事は汗をかき、コツコツと1つずつ粘り強く問題を追求し支えることにつきる。



**幹事
長田 みゆき**

9月に入り朝、夕めっきり涼しくなってまいりましたが、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成24年に支部担当幹事をお受けして、府東支部担当で行動してまいりました。始めての基礎研修で「熱伝導」「大阪必勝7カ条」の研修を受けてパワーをもらったりよしやるぞという気持ちになり、今もまだそのままの意気込みは持っております。

任期中は十分な活躍が出来ず迷惑をおかけしました。

これからは会員の一人としていつまでも応援いたします。今後、看護連盟のより一層の発展と繁栄、また皆様方のご活躍を祈念いたします。



新支部長あいさつ



千里中央病院支部長
中水 麻里

今年4月より千里中央病院の支部長になりました中水です。今まで支部の幹事や会計には携わってきましたが連盟の活動を本格的に参加するのは初めてです。正直、自分自身が支部長になるとは思ってもいませんでした。今は毎月の役員会に参加し連盟活動について理解する事に必死です。諸先輩方の活動報告を参考しながら今後の支部活動に継げていきたいと思っています。また、活動スローガンである「ベットサイドから政治を変える」を1人でも多くのスタッフに伝え、連盟活動を理解してもらい支部会員数が増えるよう頑張っていきたいと思っています。そのためにも、自分自身が連盟活動を理解し伝えられるよう研修などへ参加し努力していきたいと思っています。未熟なところばかりですが、諸先輩方のご指導のもと連盟活動に取り組み、楽しく活動していくらと思っています。よろしくお願い致します。



堺ベル支部長
中村 充代

看護連盟の活動は看護の歴史を学ぶ中で、先人たちが看護業務・待遇改善の為に看護の代表を国政に送られてきたことを知り、実際に法律が改定されてきた時代に看護師として働き、看護の現場が変わってきたことを実感しています。

2025年を見据えた地域包括ケアシステムの構築が推進されるなか、1人ひとりが専門職として自律し安全で安心した看護ケアの提供を求められています。自律した看護師の育成には「共に学び、共に育つ」中堅看護師の力が必要です。しかし、女性は結婚・出産・育児と働く環境が整っていないければ、看護師として現場に戻ってくることは出来ません。そのためには看護職の勤務環境改善・給与等を含む待遇改善など、やりがいを持って看護を続けられる環境が必要だと思っています。堺ベル支部長として、諸先輩方からご指導頂き、連盟の活動を会員の皆様に伝え、皆で団結し看護の代表を応援して参りたいと思います。



大阪警察病院支部長
池邊 美佳

このたび大阪警察病院支部の支部長をさせていただきました、池邊でございます。まだ慣れないことが多いので、皆様からのご指導をいただきつつ進んで行けたらと思っています。

さて、当支部は天王寺区にある急性期580床の一般財団法人の病院です。

ここ数年は、支部活動は活発とは言えない状況であったと思います。しかしこれからは、新しい支部幹事長や幹事とともに、アクティブに活動していきたいと考えております。

昨今の激動する医療情勢の中、現場の看護職は、もっと患者さんに寄り添いたいと思っていても、入力業務や書類作成など、多くの周辺業務に阻まれ、ジレンマに陥っています。

それでも彼女たちは“患者さんのために”と、日々健気に頑張っています。

そんな現場の声を少しでも政治に届けたい、そんな強い思いを持って、精一杯努力して参りたいと考えております。

どうぞよろしくお願ひいたします。



府南支部長
小田 紀子

この度、府南支部の支部長を務めさせて頂くこととなりました。

連盟会員となり数年になりますが、これまで支部研修に参加するのみで正直どういった活動をされてきたのか知りませんでした。役員会に7月から参加させて頂く中で各支部長さんの活躍ぶりを拝見し、私に大役が果たせるだろうかと不安に感じてあります。分からぬことが多いですが、前支部長さんや担当幹事の方に相談し学びながら活動を進めていきたいと考えております。私はベッドサイド看護が大好きで辛い経験も沢山ありましたが、楽しい思い出しかありません。今の若いスタッフにも同じ思いで働いてほしいと感じています。そのために、看護を提供する看護師が楽しく働き続けることのできる職場環境を整えていくよう微力ながら努力していきます。また、連盟活動が会員の皆様に少しでも理解して頂けるよう発信していきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひ致します。



新支部長あいさつ



協和会支部長
河口 昌子

協和会支部は、協和会病院と、隣接している介護老人保健施設ウェルハウス協和で構成しています。支部を立ち上げてから10年となり、会員数は現在138名です。職員の大半は、20~30代で、勿論、子育て真っ只中のママさんも多数在職しています。私たちの労働環境を健全にするには、勿論組織の力も必要ですが、診療報酬の中で財政を立てていることは、どうしようもない制限も懸かってきているのが現状です。労働条件や、賃金の見直しには政治の力がとても必要となってきます。数人の力では無力かもしれません、連盟団体で、看護する人たちを守っていくために、活動していくこと、そして少しでも多くの職員に会員になってもらえるよう、取り組んでいくことが私の使命なのかとも思っています。微力ではございますが、できる限り頑張っていきます。

どうぞよろしくお願ひいたします。



市南支部長
湯田 友季子

今回初めて大阪府看護連盟の活動を、大阪市南支部長として務めさせていただくことになりました。

看護連盟の誕生から活動、代表議員による実績などを会議やハンドブックなどで確認すると、看護界への影響が大きいものであることを知りました。それと同時に、法律の制定や労働条件、看護師教育の改善などに貢献する看護連盟の活動に大変興味を持ちました。今後、個人として支部長として活動を推進してまいりたいと思います。ご指導、ご鞭撻よろしくお願ひいたします。



研修会報告

平成29年7月22日（土） 13：30～16：30

テーマ「日本看護協会が取り組んでいる政策的事業と課題
～労働関係の政策を中心に～」

講師：公益社団法人日本看護協会 労働政策部 奥村 元子 先生



～大阪府看護連盟研修会に参加して～

ベルランド総合病院 山岡 恭子

今回、“日本看護協会が取り組んでいる政策事業と課題～労働関係の政策を中心に～”をテーマに公益社団法人日本看護協会労働政策部の奥村元子先生の講演を聞かせて頂きました。ナースがどう働いているのかをデーターで示され、現在では育児支援が充実し予育て世代のナース(30~40代)が10年前より増加傾向にあることなど、時代の移り変わりと共にナースの働く環境も変化している事など興味深く聞かせて頂きました。その他多様な勤務形態による就業促進や、夜勤負担軽減など看護管理者として今後取り組むべき課題についても大きなヒントを得る事が出来ました。このような貴重な講演を聞かせて頂きありがとうございました。



平成29年度都道府県別会議開催

平成29年9月4日（月） 13：30～15：30

於：ナーシングアート大阪 2階研修室B
本部役員出席者 常任幹事 尾形 妙子 様

議題

I 報告事項

- 1.本部からの報告事項
- 2.大阪府からの報告事項
- 3.その他

II 協議事項

- 1.看護協会との連携について
- 2.会員数増への取り組みについて
- 3.「石田まさひろを応援する会」の活動について
- 4.その他

III 連絡事項他



経過報告



1 平成29年度 日本看護連盟通常総会

月 日：平成29年6月15日（木）

会 場：東京プリンスホテル

出席者：代議員936名 議長団2名

役員15名 一般会員995名

(内、大阪府看護連盟より 代議員35名)

一般会員33名が参加)

・審議事項

- 第一号議案 名誉会員の推薦（案）
- 第二号議案 平成29年度 スローガン（案）
- 第三号議案 // 活動計画（案）
- 第四号議案 // 予算（案）
- 第五号議案 選挙対策（案）
- 第六号議案 役員選出

審議事項は原案通り可決された。

・国政報告会

- ・都道府県看護連盟会長・幹事長・支部長合同会議



2 平成29年度 大阪府看護連盟通常総会

月 日：平成29年7月1日（土）

会 場：ホテルニューオータニ大阪 鳳凰Ⅰの間

出席者：会員246名 議長団2名 役員33名 委任状6,295名

- ・審議事項 第一号議案 平成29年度 スローガン（案）
- 第二号議案 // 活動計画（案）
- 第三号議案 // 予算（案）
- 第四号議案 // 役員選出（案）

審議事項は原案通り可決された。

・特別講演

[大規模災害に備えて何をすべきか]

講師：堺市立総合医療センター

救命救急センター長

中田 康城 先生





石田まさひろ議員in大阪

平成29年9月3日 午前9:00～午後3:00

*「看護を考える地方議員の会」会長 松村なお子氏の応援

* 大阪市会議員 とこだ正勝氏

第19回女性部総会に出席されました。



平成29年
大阪府看護連盟名誉会員
おめでとうございます
橋口 富枝 様



看護の夢を実現させるのはあなたです！

現場の声を国政に反映させましょう

年会費 8,000円

日本看護連盟
5,000円

賛助会員 1,000円

学生会員 無料

大阪府
看護連盟
3,000円

平成29年度の会員入会を受け付けております

平成29年度目標会員数 10,000名



編 = 集 = 後 = 記

残暑お見舞い申し上げます。

猛暑日が続く毎日、会員の皆様ご家族の皆様におかれましては、お変わりございませんか。大阪府看護連盟総会も無事終了いたしました。

異常気象における災害の数々、多くの爪痕を残し、復旧にご苦労されている皆様方にお見舞い申しあげます。

社会情勢も大きく変化する中、超高齢化社会を迎えるに伴い看護の力が必要となってまいります。会員を一人でも多く増やし連盟活動にご理解くださいますようお願いいたします。

会長はじめ新役員、新支部長さん方と一致団結し、第25回参議院選挙に組織内候補と決定した、現石田昌宏を応援する会には是非入会してください。

Y.Y

アフラックは医療保険 契約件数14年連続No.1
平成15～28年版「インシュアラント生命保険統計書」

アフラックの医療保険が新しくなりました

**ちゃんと応える
医療保険
EVER**
(入院ありプラン)

**入院にも通院にも
ますます強くなって
新登場!**

アフラック NEWS!
入院の保障を
手厚くする特約新登場
(入院一時金特約) を付加すると
入院をしたとき一時金が
受け取れます。

アフラック NEWS!
通院の保障が
パワーアップ
入院給付金日額と同額[※]に
設定できるようになりました。
※ただし上限額があります。

◎商品の詳細は「契約概要」等をご覧ください。

■募集代理店（アフラックは代理店制度を採用しております）
株式会社 トータル保険サービス
TEL 0120-06-5901
FAX 0120-06-4773
〒530-0003 大阪市北区堂島1-5-17 堂島グランドビル

「生きる」を創る。
Aflac
近畿法人営業部
〒530-0057 大阪市北区曾根崎2-3-5
梅新第一生命ビル6階
TEL 06-6206-3607 Fax 06-6312-9963
AFI広報課 2017-0002-1708005 1月17日